

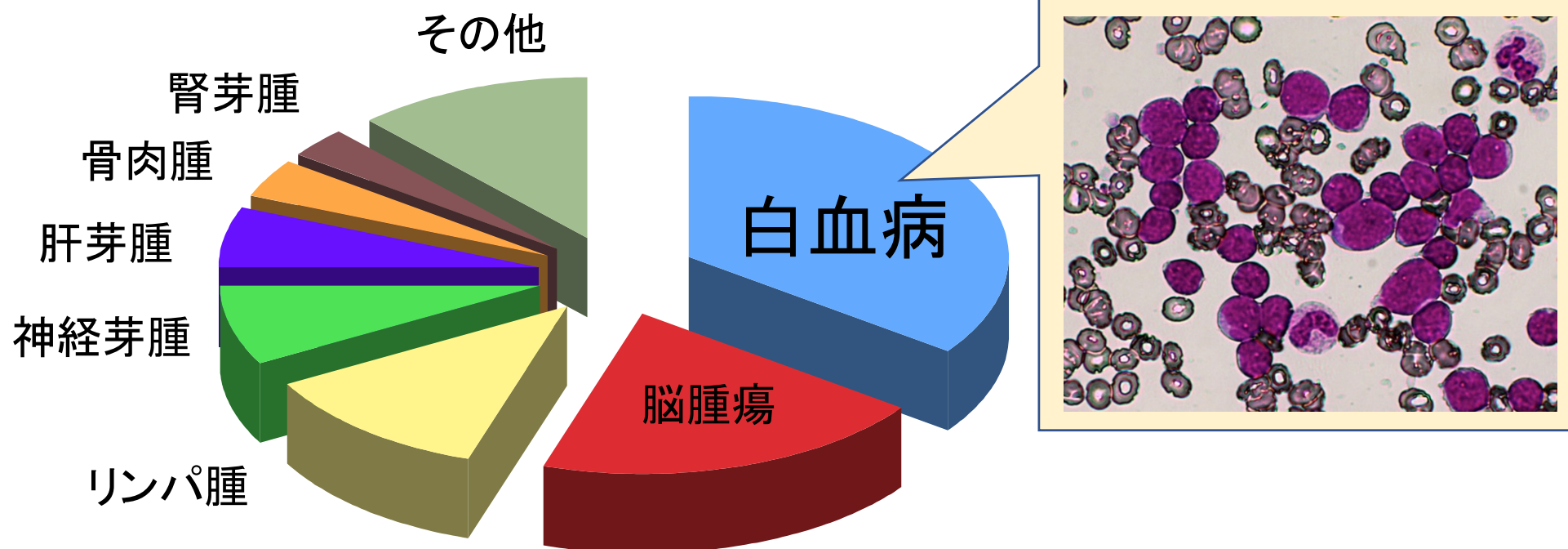
ライフサイエンスコース

**難治性の白血病に挑む**



小児科学講座

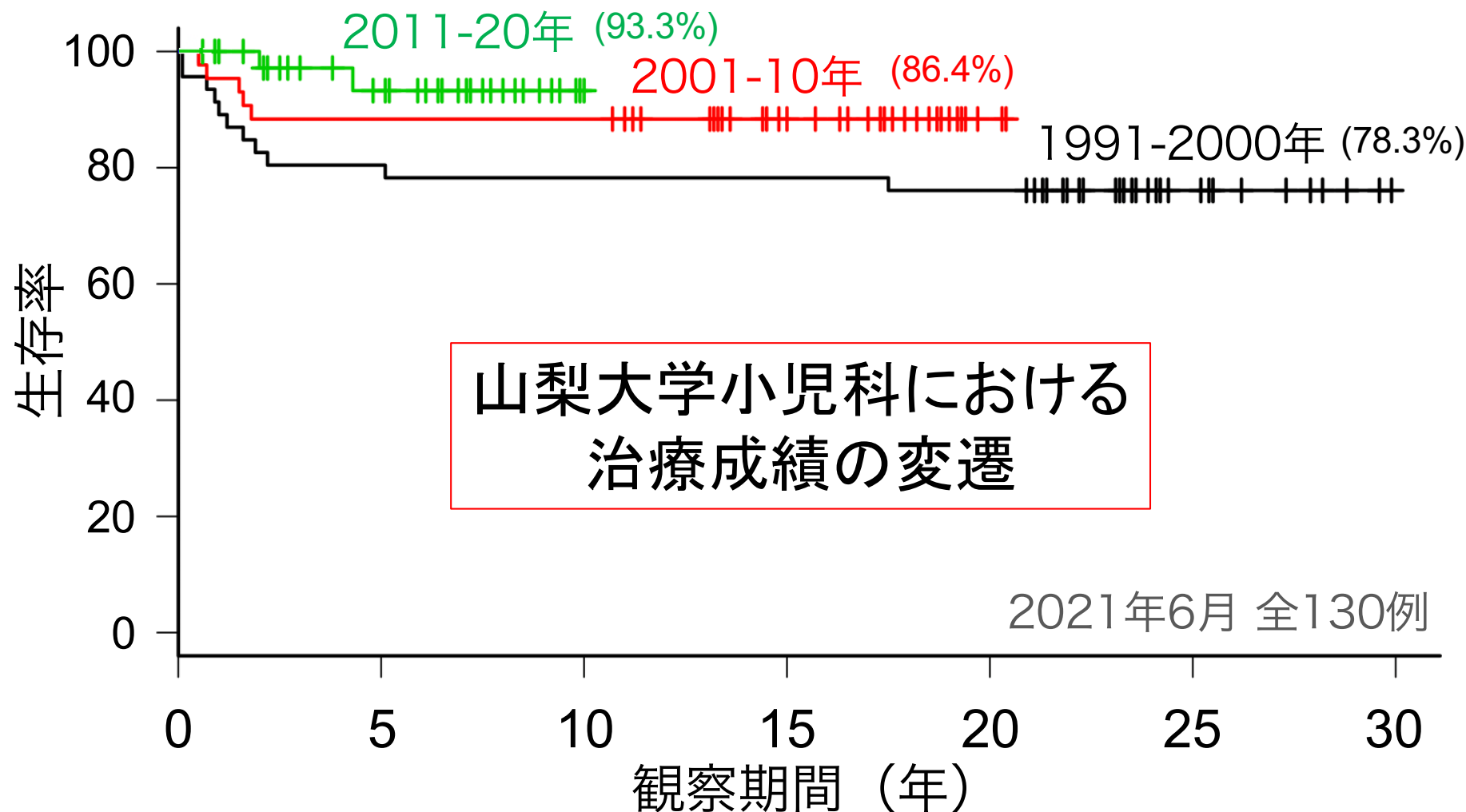
# 白血病は最も多い小児がんです



山梨県下における小児悪性新生物の発症状況に関する疫学調査から

小児がんの中で、白血病は最も多い疾患です。  
子ども達が「元気に遊び学ぶ」本来の生活を取り戻せるように、小児科学教室では白血病の治療を行うだけでなく、研究を進めています。

# 多くの子ども達が病気を克服し社会復帰しています



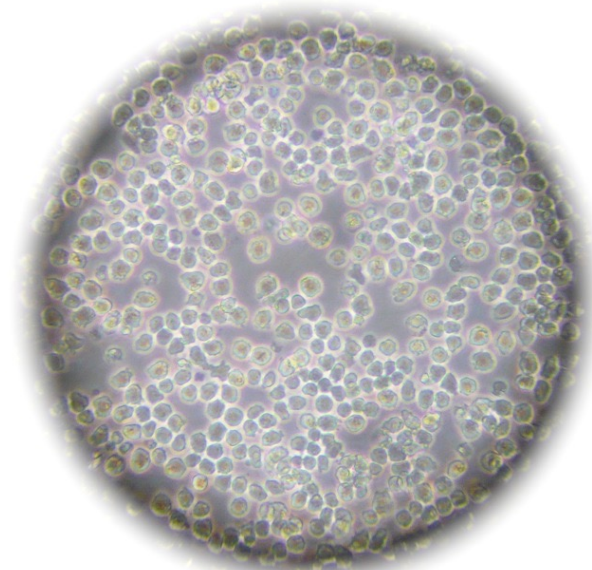
小児科領域では、白血病の治療成績は大きく改善して、約90%の子ども達が病気を克服して元気に生活しています。

# 白血病の新しい治療法の開発を目指します

一方で、20%程度の子ども達は再発するため、新しい有効な治療を確立することは小児科医にとって重要な使命です。



培養中の白血病細胞株



実体顕微鏡で見た  
生きた白血病細胞

私たちは、世界で最も多くの種類の白血病細胞株を樹立・収集して、難治性白血病の研究を進めています。

# 研究成果は高い評価を受けています

急性リンパ性白血病に対する治療薬のゲノム薬理的な効果を解明  
—個別化治療への道を拓く成果—

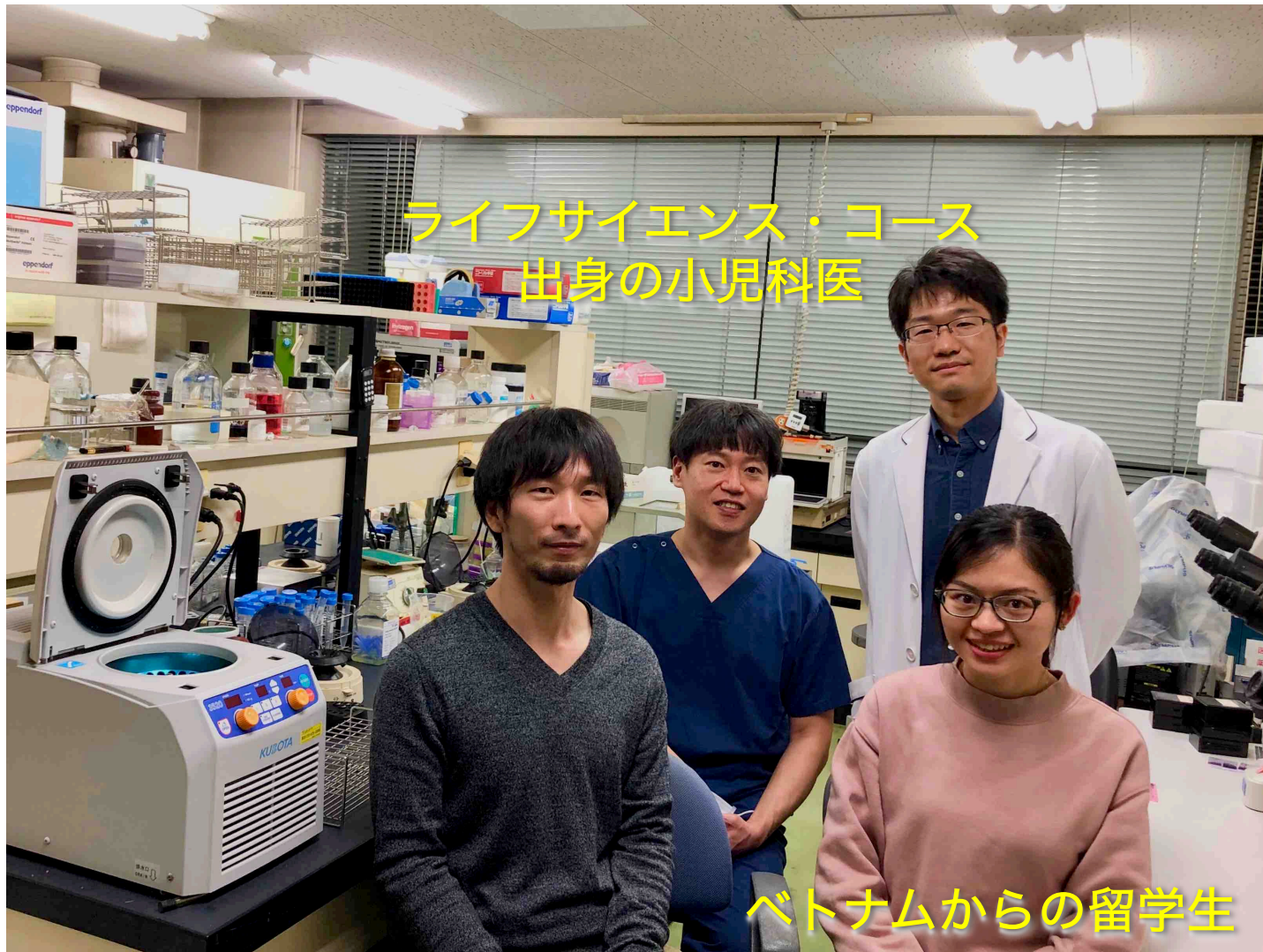


大阪大学大学院  
仲野 徹 教授  
のコメント

山梨大学プレスリリース 2021.2.22

Blood. 2020;136:2319-33.

「古典的な白血病治療薬に対する感受性の分子メカニズムを明らかにしたレベルの高い研究です。結果は全く予想外で、白血病の治療薬感受性がインプリンティングという発生学に重要な現象と関係するということでした。今後の個別化治療への応用も期待できる素晴らしい内容です。」



子ども達の明日の笑顔のために、あなたの熱意を白血病の研究に注いでみませんか。